

ボーリング柱状図

調査名 (仮称) 吉田愛生寮・津島荘改築事業 地質調査業務

ボーリング 4 9 3 2 6 4 2 3 0 0 1

事業・工事名

シート

ボーリング名	No1		調査位置	宇和島市保田甲798		北緯	33° 11' 29.6831"		
発注機関	宇和島地区広域事務組合			調査期間	平成26年 9月25日 ~ 平成26年 9月29日		東経	132° 32' 42.4330"	
調査業者名			主任技師			現代場			
孔口標高	TP	18.06m	角			コ	ア		
総掘進長	13.00m		度			鑑	定		
			方			者	ボーリング		
			向	北 0° 東 90° 南 180° 西 270°		責任者	自動落下		
			地盤勾配	0° 水平 0°		ポン	プ		
			使用機種	東邦D1B-58		東邦	BG-3		
			エンジン	NF130					

標尺	層厚	深度	柱状図	土質区分	色	相対密度	相対稠度	記	粒度試験による土質区分	孔内水位 / 測定月日	標準貫入試験				N 値	原位置試験		試料採取	室内	掘進		
											深	10cm毎の打撃回数	打撃回数 / 貫入量	深		試験名及び結果	深				採取方法	進
m	m	m	m					事		日	m	0	10	20	30	40	50	60	m		日	
1	1.80	1.80		盛土	褐灰	緩い		10~20前後の未風化~風化礫多く混入。礫間は風化土砂状の砂質土主体。見かけ含水少ない				1.15	2	1	1	4	30	4				
2	1.80	3.60		粘土混り砂礫	褐灰	中位		10~20mm前後の未風化~風化礫主体。礫間は粘性土少量混じる砂質土				1.45	3	5	7	15	30	15				
3	1.30	4.90		粘土混り砂礫	褐灰	中位		10~50mm前後の未風化~風化礫主体。未風化礫はホルンフェルスで硬質である。最大でコア径 100mm推定径300mm認められた。見かけ含水はGL-3.50m以深は多く細粒分の混入少ない		9/26 3.49		2.15	3	5	7	15	30	15				
4	1.30	6.20		玉石混り砂礫	灰褐	非常に密な		10~50mm前後の未風化~風化礫主体。未風化礫はホルンフェルスで硬質である。最大でコア径 100mm推定径300mm認められた。見かけ含水はGL-3.50m以深は多く細粒分の混入少ない				2.45	3	5	7	15	30	15				
5	2.60	8.80		玉石混り砂礫	灰褐	非常に密な		10~50mm前後の未風化~風化礫主体。未風化礫はホルンフェルスで硬質である。最大でコア径 100mm推定径300mm認められた。見かけ含水はGL-3.50m以深は多く細粒分の混入少ない				3.15	45	5	50	11	136					
6	2.60	11.40		粘土混り砂礫	暗青灰	中位		10~20mm前後の未風化~風化礫主体。礫間は青灰色の砂質土充填礫も暗青灰色主体である。見かけ含水中位				3.26	1	1	1	1	1					
7	1.10	12.50		粘土混り砂礫	暗青灰	中位		10~20mm前後の未風化~風化礫主体。礫間は青灰色の砂質土充填礫も暗青灰色主体である。見かけ含水中位				4.15	10	9	9	28	30	28				
8	1.10	13.60		粘土混り砂礫	暗青灰	中位		10~20mm前後の未風化~風化礫主体。礫間は青灰色の砂質土充填礫も暗青灰色主体である。見かけ含水中位				4.45	10	9	9	28	30	28				
9	1.10	14.70		粘土混り砂礫	暗青灰	中位		10~20mm前後の未風化~風化礫主体。礫間は青灰色の砂質土充填礫も暗青灰色主体である。見かけ含水中位				5.15	10	7	7	24	30	24				
10	1.10	15.80		粘土混り砂礫	暗青灰	中位		10~20mm前後の未風化~風化礫主体。礫間は青灰色の砂質土充填礫も暗青灰色主体である。見かけ含水中位				5.45	10	7	7	24	30	24				
11	1.10	16.90		粘土混り砂礫	暗青灰	中位		10~20mm前後の未風化~風化礫主体。礫間は青灰色の砂質土充填礫も暗青灰色主体である。見かけ含水中位				6.15	7	8	8	23	30	23				
12	1.10	18.00		粘土混り砂礫	暗青灰	中位		10~20mm前後の未風化~風化礫主体。礫間は青灰色の砂質土充填礫も暗青灰色主体である。見かけ含水中位				6.45	7	8	8	23	30	23				
13	5.06	23.06		頁岩	黒灰			基岩の頁岩。全体に固結度は低く。岩片状~破砕状コア主体。一部短柱状呈す。N値は何れも50以上記録する。岩級区分 D級~CL級相当				7.15	50	9	50	9	167					
14	6.20	29.26		頁岩	黒灰			基岩の頁岩。全体に固結度は低く。岩片状~破砕状コア主体。一部短柱状呈す。N値は何れも50以上記録する。岩級区分 D級~CL級相当				7.24	9	9	9	9	9					
15	6.20	35.46		頁岩	黒灰			基岩の頁岩。全体に固結度は低く。岩片状~破砕状コア主体。一部短柱状呈す。N値は何れも50以上記録する。岩級区分 D級~CL級相当				8.00	50	2	50	2	750					
16	6.20	41.66		頁岩	黒灰			基岩の頁岩。全体に固結度は低く。岩片状~破砕状コア主体。一部短柱状呈す。N値は何れも50以上記録する。岩級区分 D級~CL級相当				8.02	2	2	2	2						
17	6.20	47.86		頁岩	黒灰			基岩の頁岩。全体に固結度は低く。岩片状~破砕状コア主体。一部短柱状呈す。N値は何れも50以上記録する。岩級区分 D級~CL級相当				9.15	50	5	50	5	300					
18	6.20	54.06		頁岩	黒灰			基岩の頁岩。全体に固結度は低く。岩片状~破砕状コア主体。一部短柱状呈す。N値は何れも50以上記録する。岩級区分 D級~CL級相当				9.20	5	5	5	5						
19	6.20	60.26		頁岩	黒灰			基岩の頁岩。全体に固結度は低く。岩片状~破砕状コア主体。一部短柱状呈す。N値は何れも50以上記録する。岩級区分 D級~CL級相当				10.00	50	4	50	4	375					
20	6.20	66.46		頁岩	黒灰			基岩の頁岩。全体に固結度は低く。岩片状~破砕状コア主体。一部短柱状呈す。N値は何れも50以上記録する。岩級区分 D級~CL級相当				10.04	4	4	4	4						
21	6.20	72.66		頁岩	黒灰			基岩の頁岩。全体に固結度は低く。岩片状~破砕状コア主体。一部短柱状呈す。N値は何れも50以上記録する。岩級区分 D級~CL級相当				11.00	50	6	50	6	250					
22	6.20	78.86		頁岩	黒灰			基岩の頁岩。全体に固結度は低く。岩片状~破砕状コア主体。一部短柱状呈す。N値は何れも50以上記録する。岩級区分 D級~CL級相当				11.06	6	6	6	6						
23	6.20	85.06		頁岩	黒灰			基岩の頁岩。全体に固結度は低く。岩片状~破砕状コア主体。一部短柱状呈す。N値は何れも50以上記録する。岩級区分 D級~CL級相当				12.00	50	3	50	3	500					
24	6.20	91.26		頁岩	黒灰			基岩の頁岩。全体に固結度は低く。岩片状~破砕状コア主体。一部短柱状呈す。N値は何れも50以上記録する。岩級区分 D級~CL級相当				12.03	3	3	3	3						
25	6.20	97.46		頁岩	黒灰			基岩の頁岩。全体に固結度は低く。岩片状~破砕状コア主体。一部短柱状呈す。N値は何れも50以上記録する。岩級区分 D級~CL級相当				13.00	50	2	50	2	750					
26	6.20	103.66		頁岩	黒灰			基岩の頁岩。全体に固結度は低く。岩片状~破砕状コア主体。一部短柱状呈す。N値は何れも50以上記録する。岩級区分 D級~CL級相当				13.02	2	2	2	2						

ボーリング柱状図

調査名 (仮称) 吉田愛生寮・津島荘改築事業 地質調査業務

ボーリング 4 9 3 2 6 4 2 3 0 0 2

事業・工事名

シート

ボーリング名	No2		調査位置	宇和島市保田甲798			北緯	33° 11' 29.6135"									
発注機関	宇和島地区広域事務組合			調査期間	平成26年 9月29日 ~ 平成26年10月 1日			東経	132° 32' 43.7314"								
調査業者名			主任技師			現代場人	コア鑑定者	ボーリング責任者									
孔口標高	TP	18.12m	角			方			地盤勾配	0° 水平 0°	使用機種	試錐機	東邦D1B-58		ハンマー落下用具	自動落下	
総掘進長	10.00m		度			向			鉛直	90°	エンジン	NF130		ポンプ	東邦BG-3		

標尺	層厚	深度	柱状図	土質区分	色相対密度	相対稠度	記	粒度試験による土質区分	孔内水位 / 測定月日	標準貫入試験				原位置試験		試料採取		室内掘進	
										深	10cm毎の打撃回数	打撃回数 / 貫入量	N 値	深	試験名及び結果	深	採取方法		内
1				盛土	褐灰 / 灰褐	緩い	10~20mm前後の風化礫主体。礫間は風化土砂状の砂質土主体。見かけ含水少			1.15	2	2	2	6					9/29
2	16.22	1.90	1.90	粘土混り砂礫	褐灰 / 灰褐	密な	10~20mm程度の風化~未風化の小礫主体。礫間は粘性土少量混じる砂質土。見かけ含水少ない			2.15	13	10	10	33					
3	14.82	1.40	3.30	粘土混り砂礫	褐灰 / 灰褐	密な	礫は 20~50mmが主体である。最大で 100mm程度。推定径200~300mm未風化主体。未風化礫はホルンフェルスで硬質である。見かけ含水中位。礫間は砂質土混入		9/30 3.49	3.15	12	16	22	50					
4				玉石混り砂礫	褐灰	中位 / 非常に密な	風化~未風化の玉石 100mm以上多く点在する。最大で 150mm推定径 300~400mm 礫及び砂質土も暗青灰色呈す、見かけ含水量多い			3.42									
5				玉石混り砂礫	暗青灰	中位 / 非常に密な	風化~未風化の玉石 100mm以上多く点在する。最大で 150mm推定径 300~400mm 礫及び砂質土も暗青灰色呈す、見かけ含水量多い			4.15	12	9	6	27	4.15	P-1	○	密度含水	
6	11.72	3.10	6.40	玉石混り砂礫	暗青灰	中位 / 非常に密な	風化~未風化の玉石 100mm以上多く点在する。最大で 150mm推定径 300~400mm 礫及び砂質土も暗青灰色呈す、見かけ含水量多い			4.45					4.45			密度含水	
7				頁岩	黒灰 / 灰黒		基岩の頁岩 全体に固結度弱く 岩片状~破碎状コア主体 部分的に短柱状分布する N値は何れも50以上記録する 岩級区分 D級~CL級相当			5.15	6	6	7	19	5.15	P-2	○	密度含水	
8	9.92	1.80	8.20	頁岩	黒灰 / 灰黒		基岩の頁岩 全体に固結度弱く 岩片状~破碎状コア主体 部分的に短柱状分布する N値は何れも50以上記録する 岩級区分 D級~CL級相当			5.45					5.45			密度含水	
9				頁岩	黒灰 / 灰黒		基岩の頁岩 全体に固結度弱く 岩片状~破碎状コア主体 部分的に短柱状分布する N値は何れも50以上記録する 岩級区分 D級~CL級相当			6.15	50			50				密度含水	
10	8.12	1.80	10.00	頁岩	黒灰 / 灰黒		基岩の頁岩 全体に固結度弱く 岩片状~破碎状コア主体 部分的に短柱状分布する N値は何れも50以上記録する 岩級区分 D級~CL級相当			6.24	9			167				密度含水	
11										7.15	3	9	10	22	7.15	P-3	○	密度含水	9/30
12										7.45					7.45			密度含水	
13										8.15	50			167				密度含水	
14										8.24	9							密度含水	
15										9.00	50			500				密度含水	
										9.03	3			3				密度含水	
										10.00	50			500				密度含水	
										10.03	3			3				密度含水	10/1

ボーリング柱状図

調査名 (仮称) 吉田愛生寮・津島荘改築事業 地質調査業務

ボーリング 4 9 3 2 6 4 2 3 0 0 5

事業・工事名

シート

ボーリング名	No5		調査位置	宇和島市保田甲798		北緯	33° 11' 28.3696"										
発注機関	宇和島地区広域事務組合			調査期間	平成26年10月 8日 ~ 平成26年10月14日		東経	132° 32' 43.6370"									
調査業者名			主任技師	現代場		コ 鑑 定 者	ボーリング責任者										
孔口標高	TP	18.28m	角			方			地盤勾配			使用機種	試錐機 東邦D1B-58		ハンマー落下用具	自動落下	
総掘進長	13.00m		度			向			エンジン	NF130		ポンプ	東邦BG-3				

標尺	層厚	深度	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記 事	粒度試験による土質区分	孔内水位 / 測定月日	標準貫入試験				N 値	原位置試験		試料採取		室内試験	掘進月日
											深 度	10cm毎の打撃回数	打撃回数 / 貫入量	深 度		試 験 名 及 び 結 果	深 度	試 料 採 取 方 法			
1				盛土	褐灰	緩い		風化土砂主体の盛土			1.15	3	3	2	8/30						
2	16.18	2.10	2.10								1.45	3	5	4	12/30						
3				粘土混り砂礫	褐灰	中位		10~30mmの風化から未風化礫主体。未風化礫は硬質である。礫間は粗砂主体で若干の粘性土分混じる。3.10m以深見かけ含水中位		10/9 3.10	2.45	5	5	5	15/30						
4											3.15	5	5	5	15/30						
5	13.38	2.80	4.90	玉石混り砂礫	褐灰	密な		未風化硬質の玉石 50mm以上点在する見かけ含水量多い			3.45	3	4	4	11/30						
6											4.15	3	4	4	11/30						
7	11.78	1.60	6.50	玉石混り砂礫	暗青灰	密な		青灰色の風化礫主体。10~20mm程度。見かけ含水量多い			4.45	4	4	6	14/30						
8											5.15	4	4	6	14/30						
9	10.58	1.20	7.70	頁岩	黒灰			基岩の頁岩。岩片状~短柱状主体。風化進行し。固結度低く。破碎状コアも分布する。岩級程度D級~CL級相当			5.45	7	10	13	30/30						
10											6.15	7	10	13	30/30						
11											6.45	8	15	14	37/30						
12											7.15	8	15	14	37/30						
13	5.28	5.30	13.00								7.45	9	12	29	50/29						
14											8.15	9	12	29	50/29						
15											8.44	22	28	7	50/17						
16											9.00	50	50	4	375						
17											9.17	50	50	2	750						
18											10.00	50	50	2	750						
											10.04	50	50	3	500						
											11.00	50	50	2	750						
											11.02	50	50	2	750						
											12.00	50	50	3	500						
											12.03	50	50	2	750						
											13.00	50	50	2	750						
											13.02	50	50	2	750						